

道徳だより

第1号

全校ごちゃませ道徳

「私たちの美香保中学校」

12月11日(木)、全校ごちゃませで道徳の授業を行い、「美香保中学校の伝統」についてみんなで考えました。

サークル対話を通して得た一人一人の学び(納得解)を共有します。

- ◆ あなたは美香保中学校の生徒の一員として、どのように「美香保中学校の伝統」を創っていきますか？

【1学年】

- ・挨拶や日常生活を通して、先輩から受け継いだものを次の学年へ繋いでいく。
- ・自分たちが心から「後輩に受け継いでほしい」と思えるような、新しい伝統を創り上げる。
- ・学校祭や合唱コンクールなど、美香保中ならではの行事に積極的に参加し、その楽しさを新入生に伝える。
- ・伝統は「人と人との関わり」で創られることを意識し、自分が「伝える立場」になる自覚を持つ。
- ・異学年交流を大切にし、先輩や先生からこれまでの文化を教わり、改善できる点は進化させる。
- ・新一年生への学校説明会などを活用し、美香保中の良さやルールを積極的に紹介する。
- ・これまでの思いを大切にしつつ、今の自分たちにできることを積み上げ、より良い学校を目指す。
- ・たとえ伝統の形が変わっても、そこに込められた先輩たちの思いや気持ちを全力で伝えていく。
- ・「伝統」ってなんだろう、「受け継ぐ」ってなんだろうって自問自答したときは分からなかったけど、今回の授業みたいに、それを他の人と共有して考えられると少しずつ答えが見えてくるから、こういう授業を伝統として大切に残していきたいと思った。
- ・いいところは守り、改善できるところは進化させていくために、先輩や先生方に今までの美香保の文化を教わりたいです。そのためには異学年交流が大切だと思うので、生徒会の一員として「Breakthrough」を達成できるように、様々な企画を考えていきたいです。

【2学年】

- ・伝統は1人だけでは残していけないため、自分の中で留めるだけでなく、周りに発信することで伝統を創っていきたいと思いました。
- ・既存の伝統をそのままにするのではなく、皆の意見を集めて改良し、より良いものへアップデートする。
- ・伝統を守ろうとする姿勢をもち、まずは美香保中の伝統についてより深く知る努力をする。



- ・行事などの伝統を、掲示物(美中オリンピックの掲示など)として記録し、目に見える形で次の世代に伝える。
- ・「伝統を創る」という意識を共有するため、今回のような道徳の授業などを通して仲間と話し合う機会を増やす。
- ・合唱コンクールなどの目標に向かって頑張る中で、仲間と共有した「想い」を忘れずにやり切る。



- ・形が残らなくても、そこに込められた「思い」が残れば伝統は続くという考えを大切にする。
- ・新しいことに積極的にチャレンジし、自分たちの代ならではのバトンの後輩に渡す
- ・自分たちは春から最高学年になるので、しっかり先輩が思いを受け継いでくれた自覚を持つことが大切だと思った。

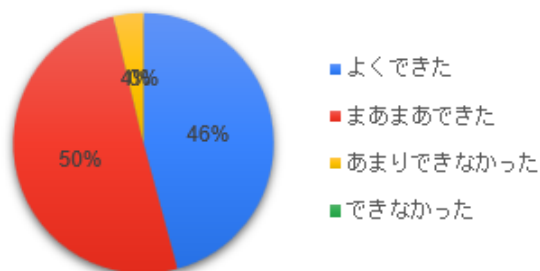
【3学年】

- ・ 伝統は時代とともに形が変わってくると思うし、実際、制服・ジャージ・校舎の変更、認証式は認証放送になど色々変わってきている。しかし、美香保の生徒の想いは、時代に問わずあり続けるので、今ある形に一人一人が想いを込め、伝統を創っていくべきだと思う。
- ・ 生徒一人ひとりが持つ個性や才能を認め合い、尊重できる環境をつくる。誰もが安心して意見を発表できて、協力し合える温かい雰囲気こそが、学校生活の土台となるべき伝統だと考えた。

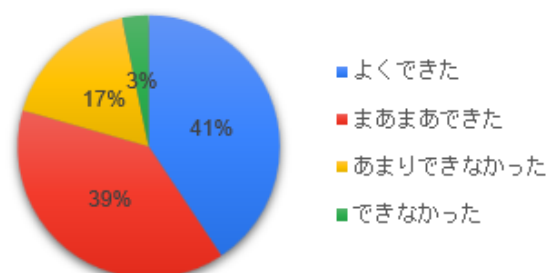


- ・ 卒業までの残り少ない期間、後輩の見本や目標になれるよう、最上級生として模範的な態度で生活する。
- ・ 学校祭や合唱コンクールなどの行事に全力で取り組み、その熱意や威厳ある姿を後輩に焼き付ける。
- ・ 伝統を「ただの形」としてではなく、その本質や「なんのために行うのか」という意味を理解して引き継ぐ。
- ・ 時代の変化に合わせて伝統の形を柔軟に変えつつ、込められた「思い」だけは変わらずに受け継いでいく。
- ・ 自分たちが先輩にしてもらったことや学んだことを、言葉や行動で具体的に後輩へ伝えていく。
- ・ これまでの伝統を写真に残したり、語り合ったりすることで、歴史を正しく後世へ繋ぐ。
- ・ 今の伝統を粗末にせず、最後まで大切に守り抜くことで、次の代が受け継ぎやすい土台を作る挨拶など、自分たちが特に大切だと感じる文化を、これまで以上に意識して実践し、態度で示す。
- ・ 生徒会や委員会が企画する行事に地域や家族も巻き込み、学校の伝統を外へも広めていく。
- ・ 今年が去年よりも、来年が今年よりも良い美香保中学校になるために、後輩たちには大事なことを受け継いでそれ以外は壊すぐらいの気持ちで頑張してほしい。
- ・ 卒業式でカッコいい姿を見せることで、美香保中の伝統というバトンを力強く後輩に託す。

◆ 課題を当事者意識をもって考えることができましたか？



◆ 議論を通して、自分の考えを広げたり深めたりすることができましたか？



◆ 課題を自分の生活と関連付けて振り返ることができましたか？

